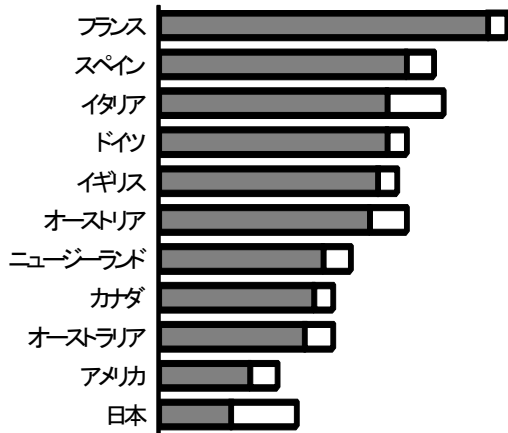


年休完全行使できる職場を

平均付与日数のうち平均取得日数
(取得日数/付与日数)



日本と欧米主要10カ国で行った調査では、日本の有給休暇取得日数が11カ国中最低となっています。「エクスぺディア・ジャパン」が行った「国際有給休暇比較2009」より

日立 懇

<発行>2010年12月号

<日立・勝田地区版>

日立関連労働者懇談会

★最寄の連絡先 090-8747-6239 (馬場)

〒108-0073 東京都港区三田3-2-20

(電機労働者懇談会気付)

TEL (03) 3455-6006 FAX (03) 3451-3595

http://www.hitachikon.net

Eメール info@hitachikon.net

人間らしい労働と生活の実現のため

休暇がとれないことが過労とストレスをひどくし、健康と生活破壊の要因となっています。人間らしい労働と生活の

実現のために、年休完全取得を実現しましょう。そのために作業量に見合った要員の確保など職場環境の改善を求めましょう。

派遣社員からは「日立の一斉年休5日間に年休を使ったら残りがなくなってしまう」という声を聞きます。派遣先の都合による休業については、休業補償をすべきです。

人べらしと成果主義の労務管理の下で、年休の取得が難しくなっています。年休がとれない主な理由として、

「仕事が忙しくて安心して休めない」「人員不足でも平日休む状況にない」「なぜ休むのかと理由を聞かれるのがいやだ」「休んだ分仕事が溜まるなら、休まないほうが気が楽だ」というのが職場の声です。

仕事が多く、要員不足であること、厳しいノルマ・期限の追求、病気のためにとつておく、上司や同僚があまり年休を取っていないためとりにくい職場の雰囲気などがあげられます。

なぜ、年休がとれないか

日立労組は、今年度の年休行使日数の目標を19日として、毎月1日、一斉年休5日、計画年休2回で4日の行使で目標達成できると言っていますが・・・

日立労組年休切捨て実態 (人・日・%)

年度		2009年	
対象組合員数		27080人	
平均行使日数(日)		15.2	
切捨て	総人員	19,094人	70.3%
	10日以上	10,618人	39.2%
総切捨て日数(日、日/人)		197,543	7.3

